（別紙4（2））

事業所名： たのしい家吉祥院

作成日： 2020年4月11日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		災害対策における訓練等について、運営推進会議での報告は行っているが、近隣の地域の方にも案内はしていない。	地域の方にも訓練等の案内をすることで、事業所の状況を知ってもらう機会とする。	地域の方に向けた広報誌を制作し、運営推進会議以外でも発信する機会を持つ。	3ヶ月
2		ケアプランが日々の支援における個人日誌に対して、十分に落とし込めていない。	ケアプランと個人日誌が連携するように目指す。	各利用者のケアプランを職員が周知できるように個人日誌に掲示する。 フロアミーティングフロアなどを活用して、個々の利用者の特徴や支援内容を職員間で共有し、ケアプランにフィードバックしていく。	2ヶ月
3		入所後におけるアセスメントが十分に行われていないために、現在の利用者の状況を文書に記録できていない。	定期的に各利用者のアセスメントを行うことで、新規職員が入っても利用者理解が深めるようにする。	認定審査の時や、利用者の状況が大きく変化した時に、利用者のアセスメントシートの作成を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。